

# 令和3年度 人権教育研究推進事業 <人権教育総合推進地域事業>

都道府県・  
指定都市名

長野県

地域名

上田市・丸子中学校区

人権課題

子供・同和問題

## 各組織の動き・役割等

人権教育総合推進会議

→学校・家庭・地域が連携した  
人権同和教育・啓発の在り方  
について調査研究を行う長野県教育  
委員会

社会教育委員

上田市教育  
委員会

人権擁護委員

保育園、各校  
の園長、校長

主任児童委員

長野大学

公民館

部落解放同盟

人権同和教育指導方法等研究会→人権教育総合推進地域事業の計画立案

人権教育総合推進会議

→課題ごとの要因を分析、その要因に対し対策の立案・実施・検証・評価を行う

教職員人権同和研修会

小中学校  
人権同和教育研究公開授業人権教育専門指導員  
人権同和研修会人権作品（標語、作文  
等）作成P T A と部落解放同盟との  
懇談会・研修会

上田市立丸子中央小学校：人権課題「子供」について、学級内のいじめを克服する「なかよしの歌」作りの活動を通じて学習した

上田市立丸子中学校：人権課題「同和問題」について、部落差別の理不尽さの学習を基に、結婚差別等につなげる学習を展開した

「ふれあい・人権の集い」

⇒児童生徒の学習成果を発表し、同じ教材から学校・家庭・地域が共に学んだ

## 校種間連携の 概要

- 一貫性のある人権同和教育を推進するため、幼稚園・保育園・小中学校・高校・大学の人権教育担当者を中心とした主任会を開催。人権同和教育の正しい知識と理解、使用する教材の統一や学び続ける必要性等について確認を行った。

## 地域との連携 の概要

- 園長、学校長、関係団体及び教育委員会等で構成された人権教育総合推進会議において、学校・家庭・地域が連携した人権同和教育・啓発の在り方について調査研究する中で、地域の「児童生徒の学習内容を知りたい」という声を「ふれあい・人権の集い」での発表やケーブルテレビの放映することで反映した。